

# 君と、 どんな 未来を 描こう

子育てをする中で、子どもの成長は何物にも代えられない喜びです。子どもは日々成長し、さまざまな形での足跡を残しますが、小さな記録や記憶はたくさんありすぎて、日常の暮らしに紛れてしまいがちです。そんな「小さな記録・記憶」も含めた子どもの成長過程や思い出を楽しくまとめることができ、子育てのさまざまな場面で役立つのが「えみふるふあいる」です。今月号は、「えみふるふあいる」の作成に携わった方の話を聞きながら、その内容と活用方法を紹介します。

問合先 市教委子ども課子育て支援係（4西3 であえーる岩見沢4階） ☎35局5133



市職員が出演して説明します  
10月11日(金)  
午後5時40分

「えみふるふあいる」って？

「えみふるふあいる」は、子どもの成長記録を綴るファイルです。母子健康手帳は妊娠から幼児期までを対象としているのに対し、「えみふるふあいる」は子どもが生まれてから高校を卒業するまでの、長いライフステージに沿って使ってもらえるように作られています。

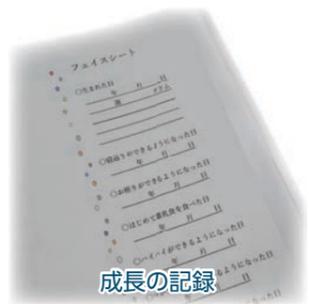
ファイルには、子どもの成長記録はもちろん、医療機関の通院歴や習い事・クラブ活動の履歴なども記入できます。病院の診断書や子育てのサービスを受けた記録などは、ファイルにそのまま綴ったり用紙に貼り付けたりして保管できます。また、ファイルに付いているポケットには、母子健康手帳、子どもの写真、保育施設の連絡帳など、子どもに関するものを自由に入れることができます。



## いつ、どこでもらえるの？

- 1歳6カ月児健診で保護者に配布します  
場所 岩見沢保健センター（4西3 であえーる岩見沢3階） ☎25局5540
- 1歳6カ月児健診を終えている場合は、希望する保護者に配布します  
対象 18歳以下の子ども  
場所 子育て総合支援センター（4西3 であえーる岩見沢3階） ☎22局3337  
教育支援センター（4西3 であえーる岩見沢4階） ☎35局5161  
市福祉課

ファイルに綴る用紙は、市教委子ども課子育て支援係で配布するほか、市ホームページからダウンロードすることができます。



## こんなときに便利！

子どもの成長や発達で気になるとや心配ごとを行政や関係機関で相談する際、それぞれの場所で子どもの成長や生活の様子を説明することになります。でも、何度も同じ説明をするのは大変です。それに、言おうと思っただけの大事なことをうっかり言い忘れたりすることもありません。

そんなとき、「えみふるふあいる」を持っていくと、ファイルをもとに子どもの成長の様子を上手く伝えられ、子どもの大事な情報を共有することができます。

保護者の方から、「自分の子どものことを上手く説明できるか不安」という話を聞くことが多くあります

記録を綴ったり、ポケットに入れたりしておくだけで、子どもの様子を詳しく知るための情報源になります



## 親子の思い出に

「えみふるふあいる」は、子どもが大きくなったときのプレゼントにもなり、親子で子どもの頃の思い出を振り返ることもできます。将来、子どもを授かったときには、自分の記録を振り返りながら子育てに役立っているという使い方もあります。



写真や作品などを入れるポケット

「えみふるふあいる」を受け取った子どもは、自分が成長する中でどれだけの人に関わってくれたかを知ることができ、岩見沢というまちに愛着を感じられるのではないのでしょうか



こちらのお二人に話を聞きました



北海道教育大学教授  
札幌校 臨床心理学研究室  
平野 直己さん



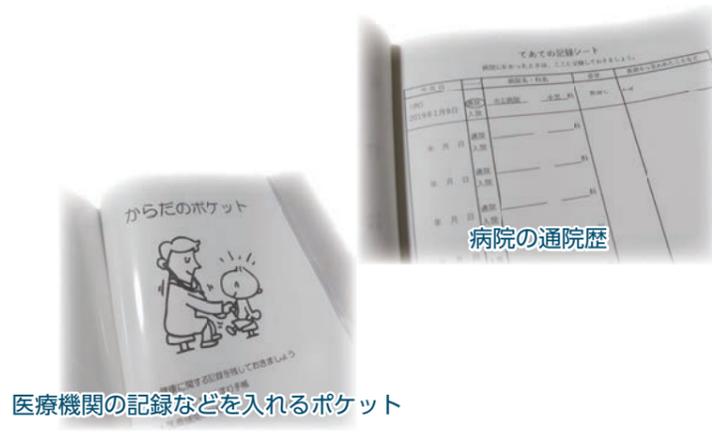
子育て総合支援センター  
作業療法士  
木下 悠香梨さん

## こども・子育てひろば「えみふる、 （4西3 であえーる岩見沢3階）」

「えみふる」は、子育ての相談・支援部門と、「あそびの広場」が一体となった施設です。親子の健康のこと（岩見沢保健センター）、子育ての困りごとの相談（子育て総合支援センター）、親子の交流（子育て親子ひろば「ひなたっ子」）など、子育てのさまざまな要望に対応します。子どもと子育てのことならなんでも「えみふる、へ！」

# つながる、サポートの輪

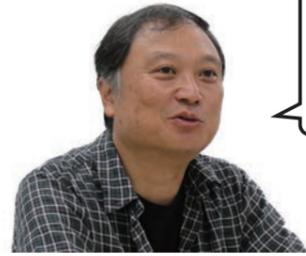
子どもの成長に伴って、家庭から保育施設、保育施設から学校など、関わる人や場所は変化していきます。家族や関わりのある人たちと、それぞれの環境での成長の積み重ねを共有することはとても大切です。『えみふるふぁいる』を使うことで、医療や教育など、さまざまな専門分野の支援者が子どもの成長過程を詳しく知ることができます。子どもも環境の変化に左右されることなく、連携してきめ細やかな支援を行うことができます。



医療機関の記録などを入れるポケット

## 身近で便利な存在に

『えみふるふぁいる』は、皆さんに使い続けてもらうことが何より大切です。ファイルに綴られた記録は、将来子どもの成長を辿っていく手がかりとなります。手の届くところにファイルを置いて、楽しみながら使ってください。困りごとがあったときに、「『えみふるふぁいる』を持って相談してみよう」と思ってもらえるような便利なツールに成長していきます。



現在、子育てをしているお父さん、お母さんにも『えみふるふぁいる』の作成に携わってもらいました

9月の1歳6カ月児健診で『えみふるふぁいる』を受け取ったお母さんに話を聞きました

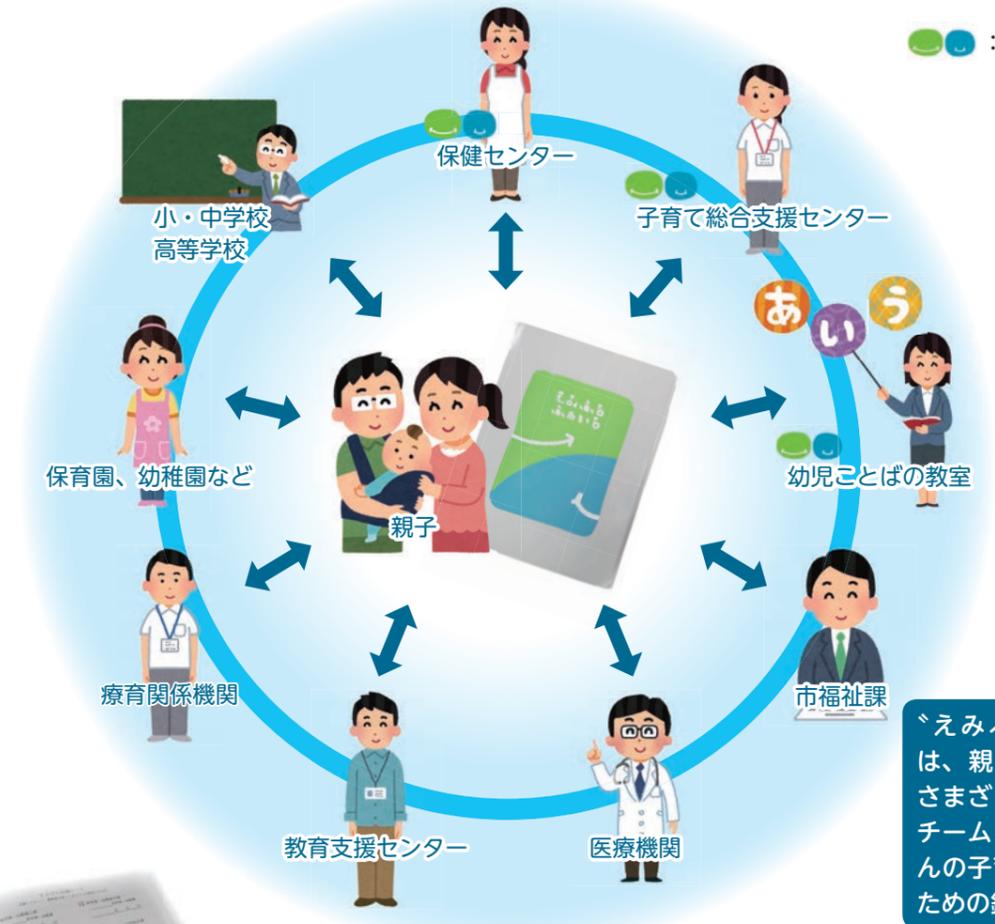


今まで記録をつけていた、母子健康手帳の続きとして使えそうです。

学校の入学・卒業年月日を書けるのは、将来履歴書などを書くときに役立ちそうですね。上の子が幼稚園で作った作品などは家にあるファイルに入れていたので、『えみふるふぁいる』で子どもの記録をまとめておけるのはありがたいです。

出産後は、スマートフォンのメモ機能で記録をつけていましたが、子どもの成長が速く、いろいろなことを書き残したくてもできないことがありました。

記入するのが大変だったり、時間がなかったりするときでも、記録をポケットなどに『とりあえず入れておける、というのは便利ですね。』



『えみふるふぁいる』の相談・支援部門

『えみふるふぁいる』は、親子を真ん中に、さまざまな人が一つのチームとなって、皆さんの子育てを応援するための鍵となります



学校・習い事の記録

例えば、時期ごとの子どもの写真や、保育施設の連絡帳などがポケットに入っていると助かります。使い方に困ったときはいつでも聞いてください

## 気軽に使える

何でも自由に記入したり綴ったりできる『えみふるふぁいる』ですが、「たくさん書いたり、たくさん綴ったりしないといけないのかな？」と気負う必要はありません。子どもが小児科を受診したときや、習い事を始めたときなど、何か「新しいこと」があったときに気軽にメモしてもらえると、それも大切な記録となります。



便利なものでも、楽しく使いやすいものでなければなかなか続けられません。『えみふるふぁいる』の使い方に決まりはないので、自由にカスタマイズしてもらえると嬉しいですね

支援する側も、さまざまな場面で、『えみふるふぁいる』をもとにスムーズなやりとりができるようにファイルを活用していきます。私たちも「こんな情報が入っていたらいいな」と声かけをしていくことで、子育てに関わる人みんなが『えみふるふぁいる』を作っていきたいです



市は、さまざまな機関と協力し、皆さんの子育てを応援します。『えみふるふぁいる』が皆さんの子育ての強い味方になり、安心して楽しく子育てができるように、これからもサポートを続けていきます。